



2019年度第8回日本高校生パラメンタリーディベート連盟杯全国大会

【HPDU杯優勝者教育奨励賞】 2019 ESUJ Award 報告書

賞品 提供：日本英語交流連盟 協賛：ANA ホールディングス株式会社

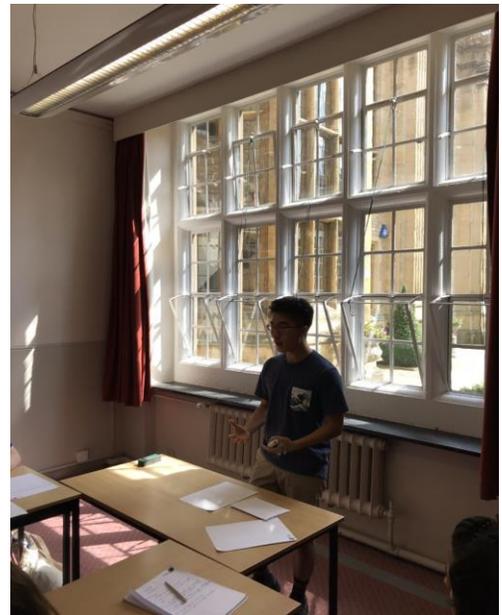
渋谷教育学園幕張高等学校 尾島良汰・金世和・梶谷凜奈

第8回日本高校生パラメンタリーディベート連盟杯全国大会で優勝。その副賞として English-Speaking Union 主催の Debate Academy に7月29日から8月3日まで行きました。

最初にこの Debate Academy, ESUJ の皆様、そしてこの機会を与えてくれたスポンサーの方々には心より感謝いたします。

イギリスでは世界トップレベルのコーチたちが様々な国から訪れた生徒に6日間、ディベートの技術ディベート形式で教えてくれました。毎日のディベートの中で、様々な国の人と出会い、新しい視点を得ながら切磋琢磨することができました。

最初のうちは緊張し、カリキュラムに慣れるまで少々時間がかかりましたが、日本で培ってきたディベートの技術が土台となり六日間の上達に大変役立ちました。毎日ディベートについて語り合える仲間、生徒一人一人のニーズに合わせて調整してくれるコーチ、充実した設備など、素晴らしい環境で学べたこともとてもいい経験になりました。9時間の時差と長いフライトで、当初は疲弊していた私たちも、コーチやスタッフの方々の親身な対応によりすぐに授業に打ち込むことができました。レベルに関しても、上級レベルに行きたいと相談したら理由や訳を聞いた後上級への参加を許可してくれました。



また、ディベートをしたあとジャッジをして下さったコーチたちからは丁寧で上達に繋がるアドバイスがあり、それでも納得いかないときは質問もでき、生徒が満足するまでコーチは指導してくれました。

1日のスケジュールは大まかに、朝9:00から15:00まではディベートとコーチの授業、15:00から18:00までは Electives と Socials Electives ではコーチが一人一人自分の得意分野について約2時間話してくださり日によって違う講座が選択できました。特徴的な講座としては、【動物の権利】【理論的な考えの仕組】【相対性理論】などがありました。それぞれ、ディベートで実践できる情報や考え方を教えていただき、授業中であっても質問ができ、大変勉強になる時間でした。



Socials は夜に行う親睦を深めるための交流会でした。友達と色々なゲームに参加できる快適な2時間であり、1日中ディベートで疲れ切った体に **Socials** はリラックスできる時間を提供してくれました。

この6日間を経て自分はディベーターとしてだけでなく一人の人間としても上達することができました。コーチのアドバイスを常に意識しながら、短期間で数多くのディベートの積み重ね、実践で培った経験のお陰で短い間でも各段に上達し、ディベートを通して結んだ絆と、様々な国からの友達はこれからも大切にしていきたいと思います。この短時間でここまで上達できたのは **Debate Academy** のお陰であり、この機会をくださった **ESUJ** の皆様には心より感謝いたします。

